

理念
地域住民の健康を守るため、
「人中心の医療」を発展させ、
地域完結型の医療を推進します。

市立長浜病院 地域医療連携だより

令和7年2月1日号
No.239

もっと市民に愛される病院へ

市立長浜病院
患者総合支援センター 地域医療連携室

救急告示病院 地域がん診療連携拠点病院 がんゲノム医療連携病院
地域医療支援病院 日本医療機能評価機構認定病院 厚生労働省臨床研修指定病院



謹啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は当院の運営に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。2月の外来診察担当医師表を別添資料でお届けいたしますので、ご査収ください。 敬白

地域医療のために三つ星の誓い

腎臓代謝内科責任部長 森田 善方 地域の協力で長浜の医療をさらに良く



新年明けましておめでとうございます。

2024年も市立長浜病院を支えていただきありがとうございました。私の所属する腎臓代謝内科の患者さんはほぼ全て紹介患者です。これは当院の他の診療科にとっても同じです。改めて地域のかかりつけ医、そして行政の助けに感謝した1年でした。2025年もどうぞ市立長浜病院をよろしく願っています。

さて、年末年始、皆様はどう過ごされましたか。今シーズンの映画は個人的には「ドクターX」や「はたらく細胞」など見たいものがたくさんありました。その中で見た「グランメゾンパリ」が印象に残りました。グランメゾンというのはフランス語で「大きな家」を意味し、特に一流レストランを指します。木村拓哉さん演じるシェフがフレンチの本場フランスで、ミシュランの三つ星を目指す物語でした。どんな役を演じても「キムタク」になってしまうと言われる木村さんですが、この役はまさに「キムタク」そのものと言えるハマり役で、とても面白かったです。ネタバレを避けるために詳細は避けませんが、レストランを運営するには、様々なスタッフを信じて連携することが重要であり、そしてレストラン外の人々の助けも欠かせないのだな、と感じました。

私が専門とする慢性腎臓病は透析導入のリスクがある病気です。日本の透析患者は34万人にも達しており、日本の医療において重大な問題となっています。腎臓専門医だけで慢性腎臓病と戦うのは無理な話で、当院のスタッフ全員はもちろん他科の医師やかかりつけ医、と連携していく必要があります。地域連携を強固にするために、腎臓代謝内科でお役に立てそうなことがあれば些細なことでも是非ご相談下さい (yoshikata.morita@gmail.com までお気軽にメールください)。

2025年3月9日(日)に北ビワコホテルグラツィエで慢性腎臓病(CKD)市民公開講座を開催いたします。テーマは「健診で見つけよう慢性腎臓病」です。自覚症状がないCKDを早期発見する上で健診の重要性についてお話しします。見つけたCKDに対して、湖北地域でどのように取り組めるかをお伝えいたします。途中には当院の理学療法士による「お家でできる運動」、そして管理栄養士による「減塩のコツ」のお話もあります。かかりつけ医の先生方はご自身の患者様にも是非ともご紹介くださると嬉しいです。



(昨年の会場風景)

2025年も地域の皆さまと協力して、長浜の医療をさらに良くしていきたいです。そのためにグランメゾン市立長浜病院として、皆様から心の三つ星をいただけるように頑張りたいと思います。・・・決して僕自身がキムタクを演じられるとは思っていませんが・・・。

着任のこあいさつ

循環器内科部長

こだま けんじ
児玉 健二

初めまして。

1月より循環器内科に赴任して参りました児玉健二と申します。



出身は米原ですが、これまで滋賀医大を含む県内外の病院で研鑽を積んできました。この度ようやく生まれ故郷に帰ることが決まり、とても楽しみにしておりました。

湖北地域は同じ県内とはいえ大津市などとは地理的に離れていますので当院の理念にある地域完結型の医療はとても重要と考えております。私自身もそれに貢献できるよう精一杯努めていく所存です。

どうかよろしくお願ひします。

令和6年度

世界腎臓デー 市民公開講座



健診を受けて
透析予防を!

どなたでも
参加
できます

参加費
無料

～慢性腎臓病 あなたは大丈夫?～

日時

令和7年 3月9日(日) 10:00～11:30 9:30から受付

会場

北ビワコホテル グラツィエ 2階

講演

★「健診で見つけて予防しよう!慢性腎臓病(CKD)」

滋賀医科大学 内科学講座糖尿病内分泌・腎臓内科 特任講師 桑形尚吾

★「腎臓を長持ちさせる方法、湖北地域でできること」

市立長浜病院 腎臓代謝内科 責任部長 森田善方

申込み方法等 FAX またはメールでお申し込みください。

別添ちら
シ参照

3月4日締切り ※ 締切り前でも会場の収容人数を超えた場合お断りすることがございます。

問合せ先 患者総合支援センター 地域医療連携室

担当 堀江 TEL 0749-68-2300 (代表)

令和7年1月 病床運営コマンドセンター開設 よりスムーズな入退院を

病床運営コマンドセンター マネージャー 伊藤 雅子



令和7年1月より「病床運営コマンドセンター」を新たに設置しました。その目的は、ベットコントロールを一元的に管理し、病床を効果的に運用させることで病院経営を支えることです。

センターには、医師、看護師、リハビリテーション技術科及び医事課スタッフが
配属され、多角的な視点から病床管理をおこなうよう務めております。



業務内容は、院内全部署の入退院状況・空床状況を把握し、急性期治療を必要とされる患者様の受け入れをスムーズに行うこと、患者様の状態やニーズに対応し療養病棟・回復期リハビリ病棟を効果的に運用すること、そして、在宅療養生活を送る患者様やご家族を支援するレスパイト入院、メンテナンス入院の窓口、調整の役割も担います。

患者様への切れ目のない医療提供が図れるよう病診連携・病病連携を推進し、地域医療従事者の皆様と情報共有しながら、地域医療支援病院の役割を十分に果たすセンターにして参ります。どうぞよろしくお願ひいたします。

開放型病床生涯教育研修会兼臨床研修医による症例報告会を開催

第2回：令和7年2月20日(木)17時30分～19時10分

講師：大西 航平氏・廣田 涼也氏・奥村 直樹氏・友井 佳織氏

第3回：令和7年3月6日(木)17時30分～19時10分

講師：福森 強介氏・金井 克行氏・星野 彰太郎氏・北野 玲奈氏

会場 市立長浜病院 本館2階 講堂 (集合研修のみ)

申込み方法等 FAX またはメールにて、各回の開催日5日前までにお申込み
ください。FAX 番号 0749-65-2730

問合せ先 患者総合支援センター 地域医療連携室

担当 堀江 TEL 0749-68-2300 (代表)

■ 歯科診療所の

先生方へのお願い ■

当院各担当科医師に対する抜歯にあたっての可否や休薬等注意事項のお問い合わせについては、貴院所定の診療情報提供依頼書など「文書」で依頼くださいますよう、お願ひいたします。地域医療連携室

病診連携グループ